デトロイト日本商工会月刊会報
Views
3
2021
Issue 324

2021年度JBSD活動に向けて

JBSD会長 前田（まえだ） 聖司（せいじ）

JBSD（デトロイト日本商工会）会員の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。本年1月31日に開催されましたJBSD通常会員総会におきまして、2021年度JBSD会長に選任されましたDENSO International America, Inc. の前田です。

さて、JBSDは1973年の設立以来48年を迎えましたが、当会の最も主たる活動として、お預かりしている会費を会員向け各種イベントを通じて還元すること、会員に有益な情報を提供することを拡充してきました。いっぽう対外的には、地域での雇用創出による経済的な貢献だけではなく、文化・教育面を中心とした地域への支援を通じて、日本と地元コミュニティの相互理解と親睦の増大に力を注いできました。

しかしながら、昨年は新型コロナウイルスの世界的な流行により、当会の活動も大きな制約を受けてまいりました。昨年は、これまで会員が交流を深めてきたイベントの多くが中止に追い込まれ、また本年1月の会員総会はオンラインによる開催を余儀なくされました。総会に続いて毎年開催してきた新年会もオンライン開催となりましたが多くの方々にご参加をいただき、柳家東三楼による新春落語をライブ配信で楽しんでいただきました。

厳しい環境の中にもかかわらず、JBSDの活動にご支援、ご協力をいただいた会員各位、JBSD常任委員ならびに全ての関係者方々に御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染が落ち着くまでにはまだ時間はかかると思われますが、明るいニュースとしては、全米でワクチンの本格接種が開始されミシガンでも進んでいることではないかと思います。現在の施策が上手くいって2021年は、かつてのように多くの会員が集い親交を深めることのできるイベントが実施できる環境に戻ることを期待したいと思います。

JBSDの更なる発展に貢献をしていただく本年の役員は次の方々です。

土井商工部会長(Toyoda Gosei North America Corporation)、岩附広報部会長兼JBSD基金理事長（Aisin Technical Center of America, Inc.）、立木文化部会長（TRAM, INC.）、関野スポーツ部会長（Nissan North America, Inc.）、長谷川財務役（DENSO International America, Inc.）これら役員の方々ならびに各部会の常任委員の方々とともに50周年に向けて一丸となって取り組みたいと思いますので、引き続き会員各位ならびに関係各位のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年度JBSD役員のご挨拶は2･3ページ▶

© 2021 JBSD. All rights reserved. 03-21 Designed by JT&D. Opinions expressed here are those of the authors and do not necessarily reflect those of the JBSD.

2021年度JBSD役員のご挨拶

商工部会挨拶

商工部会長　土井　淳二

2021年1月31日に開催されましたJBSD会員総会において、商工部会長を拝命しましたToyoda Gosei North America Corporationの土井です。

商工部会の主な活動として、昨年は13件のビジネスセミナーを実施し、新型コロナの影響でほとんどのセミナーがウェブ形式となりましたが、これまで以上に多くの会員の皆様のご参加を得ることができました。今年も会員の皆様にとって関心が高い分野において有益なビジネス情報を提供できるセミナーを、ウェブ形式も含めまして、積極的に開催していきたいと考えております。

商工部会のもうひとつの柱である新年会の企画につきましても、今年はオンライン形式となりましたが、多くの方にご参加を頂くことができました。来年は、従来の形で実施できることを願っておりますが、出来る限り多くの会員の方にご参加いただき、楽しんでいただけるように新年会の企画を精力的に進めていきたいと思います。

本年の商工部会メンバーは、棚澤博さん(Comerica Bank)、田村耕祐さん(DENSO International America, Inc.)、河島哲則さん(Japan Auto Parts Industries Association)、齋藤秀美さん(JETRO Chicago)、山本誠さん(NTC America Corp.)、森本泰介さん(PricewaterhouseCoopers LLP)、石橋龍雄さん(Sumitomo Corporation of Americas)、佐藤雄一さん(Toshiba International Corporation)、小野田将大さん(Toyota Motor North America, Inc.)、増本勝義さん(Individual)の方々で、昨年からの継続の方も多く、心強く感じております。引き続き一丸となって活動に取り組んでいきたいと考えますので、皆様のご支援をいただきますようお願い致します。

広報部会挨拶

広報部会長　岩附　龍矢

2020年3月より広報部会長を拝命しましたAisin Technical Center of America, Inc.の岩附です。広報部会の主たる活動は、月刊会報Viewsの発行ならびにJBSDホームページの維持、更新です。

Viewsは2000年から20年以上に亘ってJBSDイベント報告、総領事館からのお知らせ、リレー随筆、ミシガンのイベント情報など多くの情報を皆様に毎月お送りしてきている長い歴史を持つ会報ですが、これからも読者の皆様により楽しんでいただけるようにさらに充実を図っていきたいと思います。

今年の活動を進めていただく広報部会メンバーは、松浦正基さん(AW Technical Center U.S.A., Inc.)、児玉直也さん(Hayashi Telempu North America Corporation)、神保英雄さん(Individual)、玉井康夫さん(Isuzu Technical Center of America, Inc.)、内橋仁志さん(Itochu Automobile America Inc.)、中西秀治さん(SUMITOMO ELECTRIC WIRING SYSTEMS, INC.)です。皆さんはJBSD基金のボードメンバーを兼任され、地元コミュニティへの貢献により相互理解、親睦を増大する活動にも取り組んでいただいております。本年も引き続き会員各位のご支援、ご協力を賜りますようお願い致します。

スポーツ部会挨拶

スポーツ部会長　関野　豊

2021年1月31日のJBSD会員総会において、昨年に続いてスポーツ部会長に選任されましたNissan North America, Inc.の関野です。

昨年度は残念ながらCOVIDの影響もありマラソン大会、サッカー大会、テニス大会、ソフトボール大会については中止となりました。今年度も,COVIDの状況で実施できるか不明なところもございますが、従来通りのイベントをスポーツ部会のメンバーと準備を進めていきます。また、この状況でも何かできるイベントがないか引き続き考えていきます。

今年度のメンバーは、成田雅浩さん(Aisin Technical Center of America, Inc.)、藤井秀明さん(American Mitsuba Corporation)、都筑祥博さん(DENSO International America, Inc.)、河野昌俊さん(Hino Motors Mfg. U.S.A., Inc.)、

高内順平さん（JTEKT North America Corporation）、大島剛さん（Mitsubishi Motors R & D of America, Inc.）、坂本奏介さん（Toyota Boshoku America, Inc.）、近藤豊さん（NSK Americas, Inc.）、山田祐輔さん（Panasonic Automotive Systems Company of America）、山本幸典さん（Yazaki North America, Inc.）の十名です。

本年も多くの方々にご参加いただけるよう、スポーツ部会メンバー一丸となって取り組んでいきたいと思いますので、会員の皆様のご支援・ご協力をお願い致します。

文化部会挨拶

文化部会長　立木 博

2021年も文化部会長を担当しますTRAM,Inc. の立木です。

昨年は3月にデロトイト美術館を会場に日本文化を紹介した雛祭り以降、各種イベントがコロナウイルスの影響により中止を余儀なくされました。文化部会は、文化交流活動を通じた地元コミュニティとの相互理解、親善の促進を目的として活動しております。今年度はミシガン州のウイルス規制に対応しつつ、出来る限りのイベントを実施することでこの目的を継続推進していきます。

今年度の文化会メンバーは、靏原隆三さん（Advics North America, Inc.）、本田透さん（Deloitte Touche Tohmatsu）、鈴木英一郎さん（Hitachi Automotive Systems Americas, Inc.）、川上隆博さん（Marelli North America, Inc.）、井上伸博さん（Mitsubishi Electric Automotive America, Inc.）、岩藤康夫さん（Nippon Express USA, Inc.）、加藤有輝さん（Plante Moran）、早川洋さん（Toyota Tsusho America, Inc.）です。

困難な状況下ではありますが、メンバー一丸となって活動を進めて参りますので、皆様のご協力ならびにご支援をよろしくお願い申し上げます。

財務役挨拶

長谷川 信之

昨年度に引き続き2021年度の財務役を担当させていただくことになりましたDENSO International America Inc.の長谷川です。

2020年度は未曽有の状況の中、会員やご家族の皆様におかれましては、公私に亘り大変ご不便な思いをされたと存じます。年末からワクチン接種が始まりましたが、感染が終息し、以前同様に活発に活動できる日が早く来ることを願ってやみません。

さて、JBSDも昨年は様々な活動が縮小もしくは中止を余儀なくされましたが、制約がある中でも楽しく過ごすためオンラインイベントなども開催されました。各部会の皆様のご尽力に改めて敬意を表すると共に、会員の皆様の活発さに頭が下がる思いです。おかげさまで会の決算も当初予算とは大幅に状況は変わったものの、安定的な財務基盤を持って締めることができました。また、年末の常任委員会にて21年度予算もご承認いただきました。状況は予断を許しませんが、年度内にフルに活動再開できるよう予算立案となっています。

今後も皆様の駐在生活がより楽しいものになるよう、またJBSDが広く地元のコミュニティに認識され歓迎していただけるよう、財務面から支えてまいりたいと思います。会員の皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

在デトロイト日本国総領事館提供によるトピックスとお知らせ

当館ホームページ及び領事メール登録のご案内

2月12日現在、ミシガン州での感染者数は累計で57万人を超えるなど、依然として新型コロナウイルスの感染拡大が続いている状況です。当館ホームページでは、ミシガン州及びオハイオ州の感染者数の推移を始め、当地における新型コロナウイルスに関する最新情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

総領事館ホームページ:
www.detroit.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

新型コロナウイルス感染症に関する日本及び米国における新たな措置や、各地で行われる抗議活動、州政府等による夜間の外出禁止制限等、在留邦人の皆様に有益と思われる情報や各種のお知らせをEメールで速やかにお送りする領事メールを、当館の在留届、メールマガジン又はたびレジに登録されたメールアドレスに送信しています。当館からの領事メールの登録を希望される方は、以下のリンクから登録を行ってください。(なお、帰任に伴う領事メールの配信停止には、帰国届けの提出、メルマガ登録やたびレジ登録の解除が別途必要となります)。

在留届、帰国届の提出:
www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html
メールマガジン登録:
www.detroit.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/emagazine.html
たびレジ登録:
www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/register

当館領事窓口の業務日及び当館入居ビルへのアクセス方法の変更について

現在、新型コロナウイルス対応のため、当館領事窓口は予約制となっています。また、当館が入居するルネッサンスセンタービルは、2月1日より、従前ご利用いただいていた「タワー400側のレベル1の入り口」からの入構が再開されています。最新の当館へのアクセス方法は、当館HPをご確認ください。ビルに入構する際、入り口で、健康状態等に関する質問及び体温測定が行われます。体温が高い場合等、入構が認められないことがありますので、体調がすぐれない場合は体調が回復してからお越しいただきますようお願いいたします。また、入構にはマスク等の着用が必要です。

詳細は、当館HPをご確認ください。
www.detroit.us.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

当館YouTube 姉妹都市交流シリーズのご案内

当館のYouTubeでは、昨秋より、「姉妹都市交流シリーズ」と題し、ミシガン州、オハイオ州と日本の市町村間の交流を紹介しております。それぞれの動画では、実際に姉妹都市交流に携わる皆様にもご協力いただき、姉妹都市交流の歴史や活動の紹介はもちろんのこと、各都市の魅力についても紹介していただいています。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、ぜひ当館のYouTubeを通じて、ご自宅からミシガン州の都市の魅力、日本との繋がりを発見していただければと思いますので、ご覧ください。

当館YouTube ページ (チャンネル登録をよろしくお願いいたします):
https://m.youtube.com/channel/UCCjDV9rrqjUR0q8hLQSbO3A?view_as=subscriber

「日本博」オンラインコンテンツ・イベントのご案内

「日本博」は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、「日本の美」を体現する美術展・舞台芸術公演・文化芸術祭等を全国で展開し、「縄文から現代」及び「日本人と自然」というコンセプトの下、日本が誇る様々な文化を四季折々・年間を通じて体系的に展開するイベントです。訪日できない諸外国の皆様及び在留邦人の皆様向けに、オンラインでお楽しみいただけるコンテンツ、イベントをご案内いたします。

日本博デジタルギャラリー

日本博公式ウェブサイトにおいてデジタルギャラリーが開設されており、オンライン上で楽しめる動画やバーチャルツアー等のコンテンツが公開されています。

日本博公式サイト:
https://japanculturalexpo.bunka.go.jp
日本博デジタルギャラリー:
https://japanculturalexpo.bunka.go.jp/gallery/search.html

コンテンツ例

日本博特別公演「日本の音と声と舞」(日本語、英語字幕)
https://japanculturalexpo.bunka.go.jp/en/gallery/search.html?video=wpU3wD6rfJo
KIMONO : Fashioning Identities (日本語、英語字幕)
www.youtube.com/watch?v=P4MFFKhNuWo&feature=youtu.be
国立公園 (英語、日本語字幕)
www.youtube.com/watch?v=Q3XNjApqm9c&feature=emb_logo

日本博皇居外苑特別公演「祈りのかたち」

3月12日から14日まで、皇居の二重橋を背景とした特設会場で伝統芸能が上演されます。能楽を中心に新型コロナウイルスの感染終息を願うとともに、東日本大震災(2011年3月)からの復興を祈念して被災地の民俗芸能を、また首里城(2019年秋に焼失)の再建を願い琉球芸能を招聘します。皇居周辺で能や狂言が上演されることはほとんど例が無く、今回は約100年ぶりの試みとなります。本公演はインターネットでの有料映像配信(ライブ配信・オンデマンド配信)が予定されており、オンラインでの配信は日本語・英語での対応を前提に制作され、海外の皆様にもお楽しみいただけます。視聴方法等詳細は「祈りのかたち」ウェブサイト(https://japanculturalexpo.bunka.go.jp/rop)をご覧ください。

JAPAN CULTURAL EXPO:
https://japanculturalexpo.bunka.go.jp

American Humorとの対決

Kettering Health Network
長谷川（はせがわ） 寿紀（ひさのり）
Hisanori Hasegawa, MD

今月のエッセイを受け承りました長谷川寿紀と申します。ミシガンには18年住みまして、今はオハイオに住んでいます。生業は神経内科医師ですが、随筆も稀に書きます。アメリカには1980年に来て、カリフォルニアの医学部を卒業し、爾来アメリカの土になろうとしています。日本を離れる時は、本当に悲壮な覚悟で「志成らねば死すとも帰らず」と思い、もうこれで納豆も味噌汁も食べ納めだと水杯の心境で来たのに、来てみると何という事ことはない、今は米国のどこの町にも日本食を扱う糧食店があり、私も医学部を卒業して、日本に帰るのは2年に一度という生活に順応して了って今に至っているのです。振り返ってみて、私がアメリカに適応するまでに一体どんな試練を経てきたかと思い返してみると、勿論外国語である英語の問題とか、生活習慣の違いとか、まあ大体そういうどちらかというとありふれて誰でも経験しそうな問題がありましたが、それよりもっと深刻な問題は、アメリカ人のユーモアのセンスが日本のそれと段違い平行棒で違っているのに気が付いた時のショックを上げる事ができます。

英語が少しは会話が出来るようになってしばらくしていますと、時々アメリカンジョークというものを聞きました。アメリカに来てどの程度英語を理解する事が出来るようになったかの指標として、「君が大学や病院の食堂に入ってご飯を食べながら、隣のテーブルでアメリカ人のミーハー女子がお喋りしているのを聴いてそれが誰の何の悪口を言っているのかわかるようになるのがヒアリング能力の到達点だ」と教えてくれた同級生の言葉が思い起こされます。それを黙って聞いていて時々大爆笑が起こっても、一体それがなぜ可笑しいのかと理解できるようになるのは、さらに次元の異なる難しさがありました。ある時、ドイツの哲学者のカントは「笑いとは、精神が物質に変換されると発生する」と言いましたが、私はそれを考えて額から脂汗が流れてきました（笑）。たとえば、病院の朝の症例検討会議で、誰かが金髪女性の医師をやり込めるために「金髪夫人の経営するレストランのコップの水には氷がない。なぜか。それは氷のレシピーを管理していた旦那が亡くなったからだ」というジョークを言った途端、みんなが大爆笑しているのに私だけ「え？」という顔をして「何で可笑しいの」と聞いたら、「あーはっは、Dr. Hasegawaはそのジョークがわからないのか、あーはっは」とダメ押しで笑われる始末。この場合、一体どこが物質で、どこが精神なんだ、とまたまた激しく考えさせられました。

日本のユーモアというのは、どちらかというと言葉に引っ掛けたダジャレのようなものが多く、アメリカでは最近は言語思考力も衰退して駄洒落も普及してきたものの、大方論理に訴えるものが多いというのが特徴です。紙面の関係でそれらのものを網羅する事はできませんが、皆さんも大体そういう状況はおわかりになろうと思います。論理と言っても、何か高尚なものでは全くなく、日常の英語の会話の中であるような「ああ言えばこう言う」の言葉のやり取りの必然性を不意に破るようなものです。今の場合、氷をレストランに出せない金髪女性の状態が「精神」であり、レシピが無ければコップの氷を作ることが出来ない状況とは何かが「物質」という結論なのです。まあカントに合わせて難しく考えずとも、英語の論理がとんでもない所に繋がってしまうときに、脳の中に電気が通ったように爆笑が起こるのです。軍病院に勤務していた時、イラクで戦車が地雷を踏んで頭に大怪我をして帰ってきた軍人の患者がいましたが、彼はどんなジョークを言われても笑えないことを気にしていました。ジョークが論理でわかるというのは前頭葉の働きなんです。ですから頭部外傷でジョークがわからなくなってしまうのは珍しい事ではありません。一方ニッポンのユーモアというのは、論理よりも言葉の綾に掛かっていることが多く、その意味において前頭葉よりも言語皮質に依存しているわけです。それが俳句や短歌の基本です。

そういう訳で私はアメリカに来て、ユーモアのセンスの違いを理解するために脳回路の配線の付け直しをしなければならなかったという思い出があります。その結果、私が日本に帰ると、今度は日本の駄洒落が全然面白くも何ともなくなってしまいました。それは一面残念だったと思います。笑

2021年JBSDオンライン会員総会・新年会報告

去る1月31日（日）2021年JBSD通常会員総会、JBSD基金総会、ならびにJBSD新年会をオンラインにて開催しました。

本年のJBSD会員総会は、2020年度のJBSD会長であるToyota Motor North America, Inc.の安井慎一氏の議事進行により始まりました。安井会長より2020年度の活動に対するJBSD会員、常任委員、ボランティアからのご支援に対して謝辞が述べられました。続いて2021年度の会長を初めとする常任委員が選任されました。安井会長は2年間の任期満了により退任されることとなり、在任中の役員、常任委員、関係各位のご支援に対してお礼が述べられました。

2021年度会長には、DENSO International America, Inc.の前田聖司氏が選任され、ご挨拶に続いて2021年度役員の紹介が行われました。（2021年度の役員、常任委員ならびに組織は以下からご覧ください。https://jbsd.org/about/役員および組織/）

JBSD会員総会が終了後、引き続きJBSD基金総会が開催されました。基金総会の前半はAisin Technical Center of America, Inc.の岩附龍矢理事長による活動報告とDeloitteのBiddix Troy財務役による2020年度決算報告に続いて、2021年度理事長、副理事長、財務役の選任が行われました。2021年度の役員交代としては、長年ご協力をいただいたBiddix Troy氏が退任され、引き続きDeloitte から小林康慶氏が財務役としてご支援をいただけることとなりました。岩附理事長からBiddix Troy氏へのお礼と合わせて各役員のご紹介が行われました。

両総会が終了後はJBSD会員Ikigai ConnectionsのKasia Lynchさんの流暢な日本語による司会で新年会が始まりました。冒頭では2020年度JBSD安井会長、特別ゲストとしてご参加を賜りました中川総領事からそれぞれご挨拶を頂戴し、続いて柳家東三楼の新春落語2席をニューヨークからのライブ公演で皆様に楽しんでいただきました。また公演が終わった後は今年もドアプライズのお楽しみがあり、当選番号の発表が行われました。

今年は新型コロナウィルス感染症の影響により、初めての試みとしてオンラインによる総会・新年会となりましたが皆様方のご支援により無事終了することができました。改めましてお礼申し上げます。

三代目 柳家東三楼
落語家

2014年3月 真打で「柳家東三楼」を3代目として襲名後は、日本のみならず海外でも活動を開始。「落語を“RAKUGO”へ」という旗印を掲げて全米で落語を浸透させるべく、活動を続けられている師匠は現在米国での落語協会をNPOとして設立する準備を進めている。「Tozaburo Yanagiya」としてツイッターやFB、Youtubeで随時情報配信、また落語コミュニティ「落語とアートの交流場」もB-Bridge社とともに運営中。

柳家師匠公演後に聞きました！

1. 本日の感想をよろしくお願いします。

オンラインとしては規模が大きく、パンデミックの中、オンライン公演を相当数していますが、今日が最高のご参加をいただけました。画面の向こうに300名の方がいると思うと嬉しさで震えました。

2. 今回のオンラインでの落語は通常とどう違いましたか。

普段落語をするときは、お客さんの反応をみながら進めるのですが、オンラインの場合は予めこちらからいろいろと提案をさせていただくことが多いです。今回の場合は、昨年11月にテスト版で落語2席違った噺をしたんですが、デトロイトは1月末という寒い時期、かつオンラインでご自宅からの参加とあり、冬、季節がらご家族で楽しめる内容が良いと今回の演目「初天神」「時そば」に決定しました。また、できるだけみなさんの笑顔が見えるようにビデオ参加をお願いし、皆さんの声をライブのように聞いて間をとりながら進めました。

3. 本日の参加者へのメッセージをお願いします。

今日の公演が、多くの方にとって落語を知るきっかけとなってくれると嬉しいです。今は、オンライン上でさまざまな落語を見たりできるので、落語を調べて、楽しんでいただければ幸いです。笑うということは健康、免疫力が上がるという論文も出ています。落語を家で聞いて、ステイホーム中、笑って過ごしていただきたいです。

楽しい落語をありがとうございました！

イベント情報

注：掲載のイベント情報に関しては、内容が変更される場合がありますので、必ずイベント主催者に確認して下さい。
また、掲載している内容に関し、いかなるトラブルが生じても、JBSDは一切責任を負いませんので予めご了承下さい。

家族で楽しめる、オンラインプログラム

現在も外出が限られた多くの人たちのために、さまざまな団体がウェブサイト上にオンラインプログラムを用意しています。

デトロイト美術館（DIA at Home）

www.dia.org/athome

- 家でできるアートクラフト
- Youtubeチャンネル
- 館内ビューDIAコレクション見学
- オンライン社会見学プログラム
- 過去イベント動画
- 木曜イベント（1:00pm）Liveオンライン勉強会

※なお、デトロイト美術館は現在再開中です。
（お出かけの際は、マスク着用必須。お支払いはクレジットカードのみ利用可能）

デトロイト・シンフォニー・オーケストラ（DSO）

www.dso.org

- ライブウェブキャスト
- 過去の演奏会無料動画DSO Replay
- アーティスト、音楽家インタビュー
- 教育用クラスルームエディション

ミシガン大学美術館（UMMA）

https://umma.umich.edu

- Virtual Online Field Trip（オンライン社会見学 for Kids K–5th Grades）
  https://exchange.umma.umich.edu/resources/28098/view
- Art at Home（植物アートに挑戦）
- UMMA Culpture & Yoga（彫刻とヨガ）
- バーチャルコレクション閲覧

ミシガン・オペラ・シアター（MOT at Home）

https://michiganopera.org/mot-at-home

- オペラ＆ダンス ブログ
- スタジオアーティストのパフォーマンス
- Facebookライブオペラトーク
- ポッドキャスト
- オペラオンデマンド（有料）

JBSD（JCD）・DIA・在デトロイト日本国総領事館・ウィメンズクラブ共催

ひな祭りイベント中止のお知らせ

本年3月のデトロイト美術館(DIA)で行う予定の「ひな祭り2021」は、新型コロナの影響により中止致します。多くの方が亡くなったり重い病魔に苦しめられ、また社会も大きく損傷を受けてきました。感染の早期終息を願うばかりです。2022年、DIAでまた「ひな祭り」が開催できるよう願いつつ、皆様が安全にまた健康で居られる事をお祈り致します。

FROM JAPAN

御殿飾り
御所や社寺を模したもので、御殿を中心に内裏雛や三人官女などが飾られます。江戸時代の上流武家や豪商などが所有していました。

土人形
土をこねて作られ、色を付けたもので、庶民層のひな人形はこのタイプです。

知多市歴史民俗博物館で開催中の「ひなまつり展」の写真より

www.city.chita.lg.jp/docs/2013121600071

JBSD3月イベントについて

現在、COVID-19の感染拡大防止のため例年のイベントは中止、および延期・変更にて調整中です。今後のJBSDイベントなどに関しましては、当会ウェブサイトやEメール配信をオンにして最新の情報を入手してください。

イベントに関する問い合せはJBSD事務局まで

jbsdmich@jbsd.org | Tel: 248-513-6354 | https://jbsd.org

編集委員の独り言

2020年は在宅勤務が主体となると共に、旅行に行ったりイベントに参加したりする機会もなく、1日のほとんどの時間を自宅で過ごすようになりました。このままでは精神的に病んでしまうとの危機感から、家でできる新たな趣味に取組もうと考え、色々と悩んだ挙句、油絵にチャレンジすることにしました。油絵は学生の頃に少し描いたことがありましたが、就職後は全く筆を執っていませんでした。数十年ぶりに画材セット、イーゼル、キャンバスを購入し、手始めに風景画に取り組んでいます。学生の時は自己流で試行錯誤しながら描いていましたが、今はネットで何でも調べられる便利な時代です。YouTubeを先生に色々なテクニックを作品作りに生かせる楽しみ方もわかってきました。作品の出来栄えはさておき、部屋が絵具とオイルで臭くなり妻に嫌な顔をされるのを見て見ぬ振りをしながら、自分の世界に浸れるのはとても貴重な時間です。さて次のモチーフは何にしようかな？ Y.T.

Japan Business Society of Detroit
42400 Grand River Ave.
Suite 202, Novi, MI 48375

家族で読むViews

今月のトピック

- JBSD 会長ご挨拶 1
- JBSD 役員のご挨拶 2–3
- リレー随筆：American Humorとの対決 5
- JBSD 新年会報告 6

Views views@jbsd.org（編集部）

皆様からのご意見、ご感想をお待ちしていますので
お気軽にお寄せ下さい。投稿も大歓迎です。

https://jbsd.org でもViewsをご覧いただけます。

当会SNSページもぜひチェックしてください。
www.facebook.com/jbsdmichigan
www.instagram.com/jbsd_michigan

事務局長だより

今年も早や2か月が過ぎ3月になりました。日本では桜の開花予想がニュースでも報じられる時期になりました。ミシガンでは花の季節にはもう少し時間がかかるようですが、ゴルフファンの方々には、待ち遠しかった時がきたのではないでしょうか。

さて、今回はViewsの歴史についてご紹介をさせていただきたいと思います。月刊会報Viewsは2000年から会員の皆様にお届けしてして20年以上になります。Viewsという名称になる前は「JBSD通信」として1993年に7月に第一号が発行されたことに遡ります。したがい月刊会報としては28年の歴史を持っていますが、創刊以来JBSD広報部会の常任委員が交代で編集委員をお引受けいただき毎月の編集会議を経て長年続いてきています。

ところで、「JBSD通信」の誕生はJBSDの発足が契機となっています。JBSDの前身は1973年にスタートしたJSDですが、ミシガンに進出する日本企業の増加と共に日本人社会の象徴的な存在として地域社会との相互理解、親睦を更に深めるために、JBSDとして再発足することが1993年4月の臨時総会で決議されました。続いて同年7月に、JBSDの発足と活動について報告するために「JBSD通信」が発行されました。全米には現在15の商工会組織があり、年に何度か連絡会を開催していますがViewsのような会報を発行している組織は見当たりません。諸先輩によって作り上げられてきたJBSDの貴重な財産のひとつだと思います。

今年は新型コロナが落ち着いて、嘗てのようにJBSD会員、地元の方々が集えるイベントが開催できるようになり、Viewsにたくさんの活動報告が掲載できるようになることを期待しています。